

議事録

審議会等名	つくばみらい市特別職報酬等審議会
開催日	平成29年6月28日（水曜日）
開催場所	つくばみらい市役所 伊奈庁舎2階 第一会議室
出席者	出席委員 飯塚委員，齊藤委員，秋田委員，中島委員，青木委員 飯泉委員，丸山委員， 欠席委員 なし 事務局 齊藤総務部長，中島課長，片倉課長補佐，石井主査， 沖田主幹
議案	つくばみらい市特別職報酬の見直しについて
議案概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開会 午後1時30分</li> <li>・委員の委嘱について（委嘱状交付）</li> <li>・副市長あいさつ</li> <li>・会長の選出及び会長職務代理者の指定について 会長は，委員の互選により中島委員に決定し，会長職務代理者は中島会長が飯泉委員を指名した。</li> <li>・諮問書受渡し</li> <li>・委員自己紹介</li> <li>・職員紹介</li> <li>・審議 事務局は，審議会に提出した関係資料について，詳細に説明を行った。</li> </ul> <p><b>【質疑等】</b></p> <p>質 問 各市の現在の特別職報酬額条例の制定年度及び今後の改定予定状況について，資料を提出してほしい。</p> <p>事務局 次回審議会にて資料を提出する。</p> <p>質 問 合併から10年が過ぎ，資料を見ても合併当時とは市の状況等は変わってきているので，ある程度は報酬額を上げざるを得ないかと感じている。しかし，何を根拠に報酬額を上げるかは非常に難しい。県内の人口規模，財政規模が類似する団体と比較しながら検討していかなければならない。次に，財政状況について，今回提出された資料だけでは判断できない。決算統計等の資料を提出し</p>

	てほしい。
事務局	次回審議会にて資料を提出する。
質 問	合併して11年が経ち、その間の一般職員の給与はどうなっているのか。上昇しているのか、現状維持なのか、分かる資料を提出してほしい。
事務局	次回審議会にて資料を提出する。
委 員	部長級職員の給与はどの程度なのか。特別職と比較した場合の資料を提出してほしい。
事務局	次回審議会にて資料を提出する。
委 員	平成26年度において、市議会議員報酬の見直しを行った。その際の改定資料を提出してほしい。議員報酬の改定率も視野に入れながら検討する必要があると思う。
事務局	次回審議会にて資料を提出する。
委 員	報酬額については、近隣の類似団体などを参考にある程度の額を出していかなければならない。その反面、市民に対して将来どういう負担がかかるのかということも説明していかなければならない。
委 員	確かに、財政規模は大きくなっている。しかし、財政規模が大きくなったと同時に市債、公債費も増えてきているのが実情である。
委 員	合併した時は財政規模も小さかった。市となり財政規模も大きくなり、当時よりも首長の仕事量も大きくなった。そういう面では、報酬額についても仕事量に見合った報酬額にしなければならないと思う。
委 員	確かに、村、町から市になることで関係機関からの委任事務はかなり増えてくると思う。それを言うと、今度は職員の数を考えなければならないと感じる。事務量が増えてくるのは間違いない。村、町から市になり、事務量がどれだけ増えたのか分かる資料を提出してほしい。
事務局	次回審議会に資料を提出する。
委 員	組織はトップの判断で大きく変わる。報酬額が少なくってはモチベーションが保てない。市民が納得するような材料を揃え、慎重に審議したい。
委 員	前回、市議会議員の報酬を改定した。その後、報酬額を上げたことに対し、市民からは色々な意見が出た。どういう審議、検討をしたのか明確に答えられるようにしなければならない。
委 員	職員の他、臨時職員等の人数について、資料を提出してほしい。

	<p>事務局 次回審議会に資料を提出する。</p> <p>委員 今、どこの自治体も行革の名のもとに職員数を減らし、臨時職員等を増やす傾向にある。これは民間企業では当たり前前にやっている。しかし、災害などの特別なことが起きた時、自分の家庭を顧みず飛び出していくのが公務員だと思うので、ある程度の人員は確保しておかなければならないと思う。</p> <p>委員 現在の市長報酬額について、決して高いとは思っていない。社会的に責務の強い人があまりにも報酬額が低いと言うことは社会の経済バランスを崩しかねない。そういう面では、責務に応じた妥当な額としていきたい。</p> <p>閉会 午後 2 時 5 5 分</p>
<p>そ の 他</p>	<p>傍聴人 0 人</p>